

京都中心部の繁華街、寺町通りにホテルグレイスリー京都三条南館が新築オープン。LED ダウンライト器具をはじめとする各種 LED 照明器具が、京都らしさを織り込んだ建築デザインに調和し、上質感に満ちた空間を創出。2016年に先行開業した北館とともに、世界各地からのお客さまにくつろぎの時間を提供しています。

旅とレジャーに新たなスタイルを提案する藤田観光のホテルブランド、ホテルグレイスリーが2016年から2017年にかけて、京都での観光やビジネスに理想的な立地といえる寺町商店街に新たなホテル「京都三条」を開業。ともに9階建ての北館、南館合わせて225室の客室を構える館内は、随所に京都らしさを感じさせる内装・意匠が施されて、上品な空間に仕上げられています。訪れる宿泊客は世界各国から。休日平日を問わず大変多くの観光客で賑わいを見せています。



【物件概要】
所在地：京都府京都市中京区六角通寺町東入桜之町 420 番
建築面積：南館／692.82㎡ 北館／421.25㎡
延床面積：南館／4,267.98㎡ 北館／2,851.75㎡
構造規模：南館・北館とも／鉄骨造 地上 9 階建
施主：藤田観光(株)
設計：建築／(株)東洋設計事務所 設備・デザイン／UDS (株)
施工：建築／(株)ミラノ工務店
電気／富士電気工業(株)
竣工：南館／2017年5月 北館／2016年7月

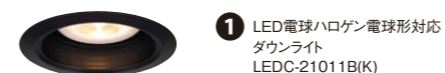


南館ロビーの照明 電球色のLEDダウンライト①/LEDユニバーサルダウンライト②およびLED間接照明③が落ちつきあるシックな照明空間を創出。

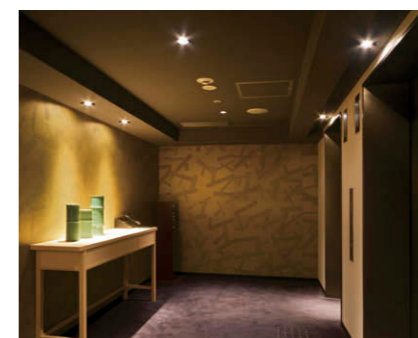
建築デザインに溶け込むハロゲン電球対応 LED ダウンライト / ユニバーサルダウンライトを多用。

南館 1 階、宿泊客を迎え入れるロビースペースは、都会的な印象を与えるグレーと白の天井および壁面に、和の雰囲気を出す木の縦格子意匠を取り入れた空間。風除室からフロント前に至る動線部には、ベース照明として高さ 3.5m の天井に LED ダウンライトを計 14 灯配置。フロント天井とエレベーター前には LED ユニバーサルダウンライトを採用。ともに器具自体が主張せず上質な内装デザインにしっかりと溶け込むように、埋込穴が小さいハロゲン電球対応タイプが選ばれました。

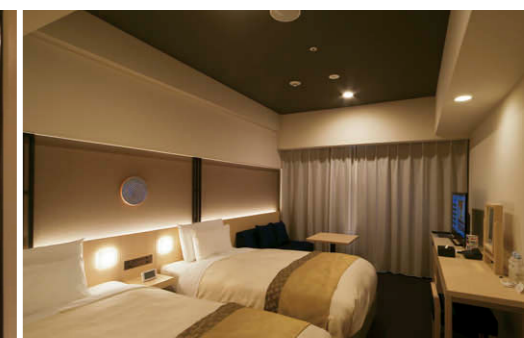
また、エレベーター前の折り上げ天井部やフロント庇上部、コーニス照明などに、LED ライン器具による間接照明を施し、ロビー全体が優しい光で包まれた空間を形成。エレベーターを背にして正面の壁は一面が縦格子で覆われた意匠となっており、上下に LED ライン器具を組み込んだ建築化照明が日本の伝統的な建築美を強く印象づける、まさに京都らしい空間演出となっています。



南館1階カフェレストラン ペンダントには一般電球形LEDランプを採用。天井の入口付近および窓側には明るさバランスを考慮してLED一体形ユニバーサルダウンライト④を計10灯配置。



南館2階エレベーターホール ハロゲン電球対応ダウンライト①およびLEDユニバーサルダウンライト②を採用。



南館2階客室(ツインルーム) LED電球付属ダウンライト⑤、およびLED間接照明③により上質な空間イメージを形成。



北館2階ロビー 意匠を凝らした折り上げ天井のLED間接照明③が際立つフロント前スペース。



北館2階宿泊専用ラウンジ LED間接照明③がくつろぎ空間を演出。

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名(品種名)	形名	台数	備考
館内 共用部	① LED電球 ハロゲン電球形対応ダウンライト	LEDC-21011B(K)	374	ランプ:LDR6L-W-E11 消費電力:6.2W
	② LED電球 ハロゲン電球形対応ユニバーサルダウンライト	LEDC-23111B(W)	195	ランプ:LDA6L-M-E11 消費電力:6.2W
	③ LED屋内用ライン器具	LEDL-12501L-LD9	39	消費電力:28.5W
	④ LED一体形ユニバーサルダウンライト	LEDD-16101-LD9-K	11	消費電力:15.2W
客室	⑤ LED電球付属ダウンライト	LEDC-24002B(W)	401	ランプ:LDA11L-G/80W 消費電力:10.6W